



# タイヤ洗浄機

## 全自動タイヤ洗浄システム タイアラクンTR-3型

工事現場入口での工事車両のタイヤ洗浄に。

### 洗練された機能

- ❶ クラス最大の洗浄力により  
タイヤ間の泥をすばやく除去
- ❷ 同クラス最大の800mmの  
排泥コンベヤを装備
- ❸ 車両の揺れをストップさせる  
独自の8本ロール
- ❹ 進入位置が一目でわかる  
色別ロール
- ❺ 音声誘導とパトライトによる  
安全な自動運転で操作も簡単
- ❻ 可変タイマーにより現場状況に合わせて  
洗浄時間、コンベヤ運転時間をそれぞれ  
自由に設定可能
- ❼ 退出時タイヤが空転しない様、逆転  
防止およびブレーキ装置を装備
- ❽ グリス給油口は、ブロックごとの  
集中給油方式

# タイアラクン



国土交通省 新技術情報提供システム  
**NETIS**

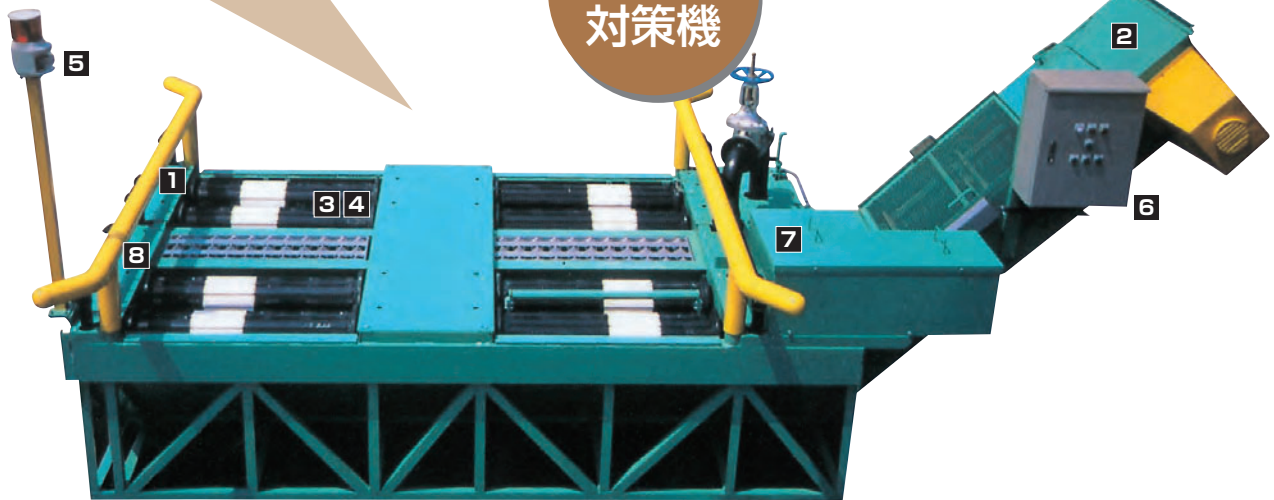
登録商品(湿式タイヤ洗浄機専用金枠)  
登録番号 CG-110035-VR

リョーキ金枠工法による施工だと、従来のコンクリート工法による施工に比べ、設置・撤去工期を約半分に短縮!費用も約30%削減できます。

※当社比較数字。現場の状況により、異なる場合があります。



環境保全  
対策機



各種ポンプ・洗浄機械

### ■オプション

#### ●飛散防止パネル

水の飛散を防ぎ消費水量を抑えます。



#### ●ピット廻り洗浄用バルブ・ホース

バルブを開くことでタイヤの洗浄と同時に、荷台及びピット廻りの洗浄も可能です。



# リョーキの金枠工法なら、従来のコンクリート工法に比べ設置・撤去費用が1/4で済みます。

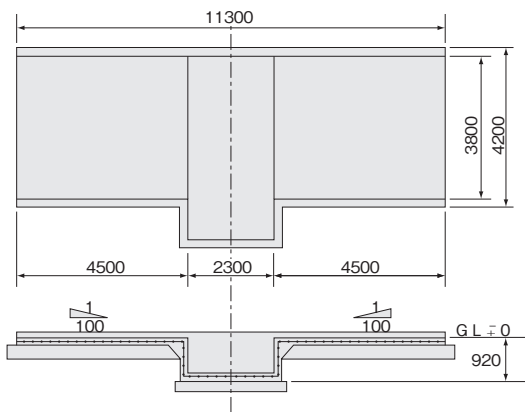
## 金枠工法の手順

### 底部にベタコンを打設後、専用金枠を設置するだけ。

- ① N値30以上の地盤土質にて施工。  
(施工完了時は30t/㎡の強度の基礎となります)
- ② ショベルで縦6m×横4m×深さ1.3~1.5mを掘削。
- ③ 底部に基礎用砕石(20~13mmを約4t使用)を厚さ10cm以上敷いて転圧。
- ④ その上にコンクリートを縦5.5m×横3.1m×厚10cm以上打設。
- ⑤ 養生(約3日)後、タイヤラック専用金枠を設置。
- ⑥ 専用金枠の外周を埋戻しと、転圧。
- ⑦ 専用金枠内にタイヤラック本体を設置。
- ⑧ 本体の前後(車両進出路)に鋼板(縦1524mm×横3048mm×厚22mm)を4枚ずつ計8枚を設置。
- ⑨ 基礎施工完了、タイヤラックを稼働。



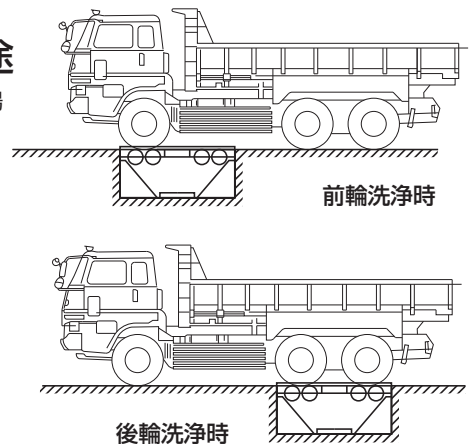
■基礎図(単位: mm)



(注記) 永久設備として使用される場合は、コンクリートピットの施工をおすすめします。基礎図面をご請求ください。  
※タイヤラック施工・使用に際しては取扱説明書をよくお読みください。

### ■様々な用途

- ビル建築・解体現場
- 埋立て現場
- 産業廃棄物処理場
- 各種造成現場
- 新設道路現場
- 砕石現場等



### ■仕様

メーカー		リョーキ	
型式		TR-3	
洗浄水量	㎡	循環使用タンク内容量4.2(補給水3ℓ/分)	
モーター容量	kW	ロール駆動モーター 3.7 泥排出コンベヤモーター 0.75 水中ポンプ 11.0 (発電機使用の場合45kVA以上)	合計 15.45 (200V)
洗浄可能車輻	mm	最大幅3,200、タイヤトレッド2,750	
洗浄能力		標準40~60台/時(90~60秒/台)	
泥排出方式		チェーンコンベヤにて排出	
機械寸法			
全長	mm	5,950	
全幅	mm	2,200	
全高	mm	2,470	
質量	kg	4,500	
専用金枠質量	kg	1,390	
商品コード		Z02055・Z02056	



製品を安全にお使いいただくため、基礎工事前と製品ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。正しい据付工事や設置・取扱いを行なわないと事故、火災、感電、故障などにより死亡やケガにつながる恐れがあります。

※本仕様は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。